

# 特殊詐欺にご注意ください！



芦屋市消費生活センターに特殊詐欺の被害情報が多数寄せられています。警察や市職員などの公的機関、金融機関、百貨店職員などを名乗る電話でお金のお話は要注意です。

問い合わせ 建設総務課 ☎38-2480  
地域経済振興課 ☎38-2034

## 気をつけて！これが、手交型詐欺の手口



詐欺犯人

こちらは〇×警察です。  
犯罪グループを逮捕したところ、名簿の中にあなたの名前が載っており、キャッシュカードの情報が漏れていることが判明しました。  
そのため、偽物のキャッシュカードを作られて、あなたの口座から現金が引き出される可能性があります。

えっ！そうなんですか？  
どうしたらいいんでしょうか？



詐欺犯人

防ぐためには、お手持ちのキャッシュカードを**新しいカードに交換**する必要があります。すでに使用されているかどうか確認するので、**暗証番号**を教えてください。  
また、今から警察署員をそちらに行かせるので、お手持ちのキャッシュカードを、封筒に入れて署員に手渡してください。



わかりました。  
暗証番号は「〇〇〇〇」です。署員が来られたら、カードをお預けします。



さまざまな**架空の話**を持ちかけて、銀行の**キャッシュカード**を奪い取り、あらかじめ聞き出した**暗証番号**を使って口座から現金を引き出す詐欺を「**手交型詐欺**」（しゅこうがたさぎ）といいます。

## 特殊詐欺の被害が市内で急増中

### 市内での特殊詐欺被害発生状況

■平成28年(12月末)	被害件数 12件	被害額 約1,355万円
		平成28年から増え続け 約3.5倍に
■令和2年(12月末)	被害件数 45件	被害額 約4,670万円
芦屋署調べ		

被害にあった人は、電話口で「警察」と言われると信じてしまうようです。

とにかく「**お金**」の話が出たら、一度**電話を切って**、芦屋署へ相談してください。

あやしいと思ったら  
**芦屋警察署へ**  
**☎23-0110**



芦屋警察署長 野上和志

## 防犯ポイント

### 在宅中も常時留守番電話設定

- 電話で会話しないことが一番の防犯対策です
- 相手と用件を確認してから、必要に応じて折り返すようにしましょう



### ATMでの利用限度額の引き下げ

- ATMによる一日の現金引き出しおよび振り込み限度額を、生活に必要な範囲内に設定しておきましょう
- 万が一にも、犯人にカードを渡してしまった場合に、被害額の拡大防止に繋がります

### 「ひょうご防犯ネット」に登録しましょう

兵庫県警本部から犯罪情報や防犯情報などをEメールでお知らせします。

①「support@police.pref.hyogo.lg.jp」



または、この2次元コードから空メールを送信します。

②防犯ネットからの返信メールの案内に沿って登録手続きします。

詳しい登録方法は、こちらをご覧ください。



ひょうご防犯ネット

問い合わせ 建設総務課 ☎38-2480

### 芦屋市消費生活センター

悪質商法や、心あたりのない請求など契約トラブルで困ったときは、ひとりで悩まず、すぐ相談を！

**芦屋市消費生活センター ☎38-2034**

平日：午前9時～正午・午後0時45分～4時

土・日・祝日は**消費者ホットライン☎188**へ